豊橋市議会議員　中村 竜彦
市政レポート

自由民主党豊橋市議団広報誌・所属議員個人版　〈平成26年夏号〉
発行者：自由民主党豊橋市議団（豊橋市今橋町１ 市役所７F）　TEL：0532－51－2938（直通）

自由民主党豊橋市議団結成のお知らせ

先般、自由民主党豊橋市支部の規約が改正され、自民党籍を持つ市議会議員は平成26年4月1日を以って新たに結成される『自由民主党豊橋市議団』に所属しなければならないことが義務づけられました。

これまで、自民党籍を持つ議員が複数の会派に分かれて所属していましたが、この規約変更を受けて、会派『新政未来』（13名）が解散し、また『豊流会』（9名）から自民党籍の私を含めて3名の自民党議員が離脱し、新しく『自由民主党豊橋市議団』（16名）が結成されました。

一方、「豊流会」は残った無所属の議員により「豊隆会」（6名）と名称が変更されました。

市 議 会 報 告

■平成26年5月臨時議会

今年度、総務委員長に選任されました。

5月15日に臨時議会が開かれ、正副議長選挙、及び各委員長の互選が行われた結果、以下の通り新しい議会役員が決まりました。　〈敬称略〉

議長＝藤原孝夫◆副議長＝坂柳泰光◆議会運営委員長＝鈴木道夫◆総務委員長＝中村竜彦◆福祉教育委員長＝沢田都史子◆環境経済委員長＝杉浦正和◆建設消防委員長＝向坂秀之

■平成26年6月定例議会

放課後児童クラブについて一般質問しました。

中村：平成24年8月、子ども・子育て関連三法が成立し、来年4月から放課後児童クラブの対象が、これまでの小学3年生までから小学6年生までへと拡大されることになりますが、新制度移行に向けて本市の課題、及び利用者ニーズの把握と、その対応について伺います。

当局：今回の制度改正で、放課後児童クラブの対象が拡大され、27年4月から利用者の増加が見込まれており、新たな受け入れ施設の整備や、指導員の確保等が直面する大きな課題と認識しております。これらの対応でありますが、施設整備につきましては迅速な整備を考えますと、今ある学校施設を中心とした公有財産の有効活用が最適であると考えております。また、指導員の確保につきましては、これまでの広報とよはしや市のホームページ、ハローワークなどでの募集に加え、各地域ごとのご協力をいただく中で人材発掘に努めてまいりたいと考えております。

次に、利用者ニーズの把握と対応につきましては、昨年12,000世帯を対象にニーズ調査を実施し、一定の整理をしたところでありますが、児童クラブの開設時間の延長や、夏休みの利用拡大を求める声が多くありました。

まず、開設時間につきましては原則、18時までとしておりますが、それぞれの児童クラブの実情に応じて延長するなど、弾力的な運営をしているところもあります。

また、夏休みなどの利用につきましては、クラブに余裕があるときに受け入れを行っている状況であります。

今後、利用者ニーズを精査する中で、開設時間の在り方や夏休みの対応についても調査研究してまいりたいと考えております。

中村：新制度移行への課題ということで、施設整備や指導員確保については一定理解しました。今後の各地域における児童人口の見通しなども考慮しながら、何より待機児童を出さないよう期待致します。

また、ニーズの把握と対応についてですが、実は私が今回この質問を取り上げようと思ったきっかけは、今年、息子が1年生に上がりまして、いろいろな保護者の皆さんと話をする中で、ひとり親家庭の方であったり、共働き家庭の方がお感じになる、これまでの保育園とのギャップや将来への不安などを、まさに我が事として共感したからであります。